

安全運転管理者選任事業所における交通事故発生状況

◇ 令和6年の特徴 ◇

死亡事故は、5件発生し、5人の方が亡くなっています。

発生数、死者数ともに令和5年と同数です。

「業務中1件、通勤中2件、業務外2件」

- 通勤中の飲酒事故が2件発生（負傷者2人）
- 事故の件数、負傷者は減少したが、重傷者が増加
- 安管事故の4割以上が追突事故（535件中219件）
- 通行目的別では、全て項目で減少している



◇ 発生状況

	区分	発生件数	死亡事故		負傷者		
			件数	死者	重傷	軽傷	計
交通事故総数	令和6年	535	5	5	70	589	659
	令和5年	606	5	5	54	684	738
	増減	-71			16	-95	-79

◇ 業務別の発生状況

区分		発生件数	死亡事故		負傷者		
			件数	死者	重傷	軽傷	計
業務中	令和6年	126	1	1	14	134	148
	令和5年	132	2	2	11	150	161
	増減	-6	-1	-1	3	-16	-13
通勤中	令和6年	206	2	2	23	214	237
	令和5年	248	2	2	18	274	292
	増減	-42			5	-60	-55
業務外	令和6年	203	2	2	33	241	274
	令和5年	226	1	1	25	260	285
	増減	-23	1	1	8	-19	-11

◇ 宮城県全体との比較

区分	発生件数	死亡事故		負傷者		
		件数	死者	重傷	軽傷	計
県全体の事故数	3,785	47	47	444	4,121	4,565
安管事業所の事故数	535	5	5	70	589	659
県全体に占める割合	14.1%	10.6%	10.6%	15.8%	14.3%	14.4%

事業所の所在地別交通事故発生状況(単月)

【12月単月】

単位:人

ブロック	地区	業務中の事故			通勤中の事故			業務外の事故			合計		
		死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷
中央	仙台中央			1			2			6			9
	仙台南						2		1	3		1	5
	仙台北						1			2			3
	仙台東			5			5			1			11
	泉			1			1						2
	若林			2									2
	塩釜			1						3			4
	黒川						3		2			2	3
沿岸	石巻			1					1	1		1	2
	気仙沼												
	佐沼						1						1
	登米												
	河北												
	南三陸												
仙北	古川						2		1	4		1	6
	遠田												
	若柳												
	築館												
	大崎西部												
	加美			1							1		2
仙南	岩沼		1							1		1	1
	柴田			1			3			1			5
	白石						1						1
	角田								1			1	
	亶理			2									2
計			1	15			21		6	23		7	59

※ 事業所の所在地(警察署)別の統計で、事故の発生地ではありません。

事業所の所在地別交通事故発生状況(累月)

【令和6年累計】

単位:人

ブロック	地区	業務中の事故			通勤中の事故			業務外の事故			合計		
		死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷	死者	重傷	軽傷
中央	仙台中央		2	9	1	1	11		2	29	1	5	49
	仙台南			7		1	12		6	14		7	33
	仙台北		1	8		1	21		1	13		3	42
	仙台東			23		1	31		1	33		2	87
	泉		2	16			16		3	16		5	48
	若林		1	15		4	16		1	10		6	41
	塩釜			5			9		1	5		1	19
	黒川	1	2	3		2	23		3	21	1	7	47
沿岸	石巻		3	4		1	15		4	13		8	32
	気仙沼		1	1			3			3		1	7
	佐沼		1	1		1	2		2	9		4	12
	登米			1									1
	河北			3									3
	南三陸										1		1
仙北	古川			8		2	14	1	3	22	1	5	44
	遠田			1			6			3			10
	若柳			1			1						2
	築館			2		1	2			5		1	9
	大崎西部						4						4
	加美			2		1	4			5		1	11
仙南	岩沼		1	5		1	9	1	1	13	1	3	27
	柴田			9		1	5		1	15		2	29
	白石			4		1	3			1		1	8
	角田			2	1	2	6		4	7	1	6	15
	亶理			4		2	1			3		2	8
計		1	14	134	2	23	214	2	33	241	5	70	589

※ 事業所の所在地(警察署)別の統計で、事故の発生地ではありません。

飲酒運転根絶

令和6年中の飲酒運転による交通事故『件数**39**件、負傷者**44**人』
発生件数は、前の年より6件減少し、死者はゼロ。

※ 令和5年「45件（死者4人 負傷者52人）」
前年比：発生－6件、死者－4人、負傷者－8人

◇ 飲酒運転による事故の悲惨さ

自分勝手な理屈（言い訳）

「少ししか飲んでいないから」 「酔っていないから」
「少しの距離だから」 「いつもの道だから」
「自分は事故を起こさない」

飲酒運転による代償は大きい
取り返しのつかない悲惨な結果になることを
理解していない人がいる！！



飲酒運転で交通事故を起こした場合

- ・ 交通**刑務所**に収監される場合も
- ・ 多額の**賠償金**
- ・ 勤め先を**解雇**されるなど社会的地位の損失
- ・ 家庭の**崩壊**！

飲酒運転をした本人以外の家族も不幸になる

◇ 飲酒運転の罰則等

違反種別		罰則	違反点	行政処分
酒酔い運転		5年以下の懲役また 100万円以下の罰金	35点	免許取消し 欠格期間3年
酒気帯び運転 (呼気1リットル中の アルコール濃度)	0.25mg以上	3年以下の懲役また 50万円以下の罰金	25点	免許取消し 欠格期間2年
	0.15mg以上 0.25mg未満	同上	13点	免許停止 停止期間90日

※行政処分については、前歴及び累積点数がない場合

～ 2月の死亡事故発生注意報 ～

宮城県警察による過去の事故分析によると、**時間帯は、17時台が多い。事故原因は、50歳台のドライバーの割合が高い。交差点での発生が多い。歩行者が横断歩道上で被害に遭う事故が多い。**

交通安全

（一財）交通安全協会 宮城県支部

交通安全

（一財）交通安全協会 宮城県支部